

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日(※当事業年度の中間配当の予定はございません)
公告の方法 電子公告により、当社ホームページ(<http://www.fujipream.co.jp>)に掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号
(お問い合わせ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777(通話料無料)

同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店
※株式関係のお手続き用紙のご請求は、
次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。
電話(通話料無料)
0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)
ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>



フジプレミアム株式会社

〒671-2216 兵庫県姫路市飾西38-1 TEL.079-266-6161 FAX.079-266-6738

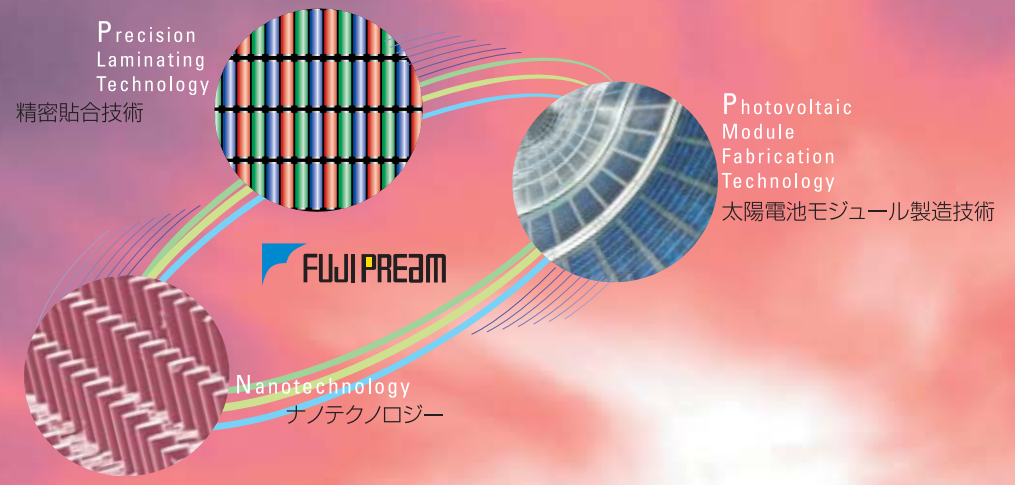


証券コード:4237



フジプレミアムと社会を結ぶ情報誌

vol.15
2008/9

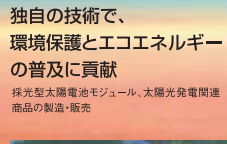


フジプレミアムは、 3つのコア技術で時代を拓きます。

フジプレミアムは、研究開発型企業として3つのコア技術を基本に、時代と顧客のニーズに的確に応え、人々の豊かな暮らしに貢献することを目指しています。日々急速な進歩を遂げるディスプレイデバイス業界、持続可能な社会づくりに寄与するためのエコエネルギー市場、これからの未来を支えるナノテクノロジーの世界において、さらなる技術の向上と、新たな技術の取得に努めています。



最先端テクノロジーで、ディスプレイデバイス業界を牽引
PDP用光学フィルター、液晶偏光板フィルム等光学機能性フィルムに関する製品の製造・販売



独自の技術で、環境保護とエコエネルギーの普及に貢献
採光型太陽電池モジュール、太陽光発電関連商品の製造・販売



時代の基幹技術「ナノテクノロジー」を、産学官で共同研究
放射光による超微細加工技術の研究

代表取締役社長
松本實藏

特集:

F

Fujipream's Environmental & Social Activities

フジプレアムの環境・CSRの取り組み



事業活動を推進することが、環境保全に貢献するという、好循環が生まれています。

当社では、精密貼合（てんごう）技術をコアテクノロジーとして、プラズマディスプレイパネルの画像を美しく、安全に見るために欠かせない光学フィルターの製造・販売を主力に、太陽光発電システム等のほか、様々な製品を開発しています。「PRE」Vol.15の特集では、当社の環境・CSRの取り組みをご紹介します。



今回の特集では、取締役管理本部部長の小河昌之さんにお話を伺います。

フジプレアムの環境・CSRへの取り組みを教えてください。

気負わずに自分たちの器に合った活動を地道に続けてきました。

CSR（社会的責任）に対する会社のスタンスとして、絶対にこうあるべきだというような、特に気負った形では意識していません。「社会的責任」という堅いイメージではなく、「社会的貢献」という感覚で捉えています。創業以来、当社ではその時の社会情勢が要求していることに対して、自分達の器に合った形で、その都度、応えてきました。企業の当たり前の活動として、自然に続けてきたものです。それが、たまたま、昨今言われているCSRの概念と一致したというような印象です。CSRは当社の事業活動の中に、もともと存在しているものだと思います。



2005年撮影

事業活動を通じた社会的責任に対する考え方をお聞かせください。

生産効率を上げることが、ひいては環境保全につながっていきます。

安全で品質の良いものを低価格で安定的にユーザーに供給することが事業活動における使命です。それにもなると、従業員や株主、取引先、地域社会の方々と共存共栄の関係を維持し、当然法令を遵守したうえで、適正な利潤を残していくことが大切です。そこで、できるだけコストをかけずに良いものを作ろうとすると、自ずと、歩留まりを上げ無駄なく良品をつくることを目指します。結果として廃棄物の削減、またリサイクル、リユースできるものを分別し再利用する仕組みを持つようになります。そして、生産効率を上げることは、すなわち短い工場稼働時間で生産量を確保することにつながり、電気代等の省エネルギー化につながっていきます。当然、太陽光発電システムを持ち使用電力を削減することや、製品の洗浄に欠かせない水も、不純物を取り除いて再利用し、雨水も貯めて植物への散水等に使っています。当社の主力工場である光都工場は、はりま高原という素晴らしい自然環境の中にあるのですが、周りの自然に配慮し20%の緑化を維持した、大気や水を汚さない環境保全を意識した最新設備の工場となっています。このように、事業活動を当然のこととして推進していくことが、環境保全に役立つという、好循環が生まれています。

特集：フジプレアムの環境・CSRの取り組み

ujipream's Environmental & Social Activities



環境負荷低減活動には、どのようなものがありますか。

太陽光発電と農業ハウスを組み合わせた農業システムの研究等を進めています。

当社の事業である太陽電池を活かした環境ビジネスで、社会貢献ができるよう研究開発を進めています。その1つが、太陽光発電と農業ハウスを組み合わせて、環境にやさしい農産物を作ることです。暖房等の空調や電照等の電力を太陽光発電でまかなうと同時に、ハウスという環境で農薬や化学肥料を使わない農業システムを実現したいと考えています。こういった側面から、エネルギー、食の安全という社会的な課題に取り組んでいます。現在、移動式太陽電池パネルを搭載した、フジプレアムの農業ハウスでは、イチゴやトマト、マンゴー等の栽培研究を進めています。また、狭い設置面積で従来の発電効率を確保できるトラッキング太陽電池システム(太陽電池パネルがひまわりのように太陽に向かって動いていくシステム)を活用した、農地・有休土地の有効利用についても研究しています。自給率の向上が日本の課題となっていますが、太陽光発電で発電し、売電収入によって農業経営を安定化させることができれば、農業の担い手の減少問題の解決につながるのではないかと思います。



地域社会への貢献活動として続けていることは何でしょうか。

「地域との共存共栄」という社長の思いが根幹にあります。

地域社会への貢献では、例えば18回を重ねた地域の皆様や取引先の皆様との交流の場である納涼祭や、地域のサッカークラブや柔道への支援、地元の祭りやイベント等地域行事への協賛、地元の学校への寄付やトライアルウィークの協力等を行っています。こうした活動は、「地域との共存共栄」という社長の思いがベースになっています。生まれ育ったこの地域と共に栄えるという考え方が、根幹にあり、会社を設立して26年経過していますが、当初から、続けてきた地域活動の積み重ねの結果なのです。また、もう少し広がってグローバルな視点では、昨年からユニセフ(国際児童基金)への募金活動を始めました。世界の子供たちに健やかな生活を送ってほしいという願いから、フジプレアムグループ丸となって支援の輪を広げていこうと考えています。



フジプレミアム
が選ぶ

TOPICS: 1

第26回定時株主総会を本社ビルで開催いたしました。

【日時】平成20年6月27日(金) 13:00~
【会場】本社ビル4階大会議室
第26回定時株主総会を開催いたしました。55名の株主の方々にご参加を賜り、滞りなく株主総会を終了することができました。



国内外の出展企業、来場者が集まり、各企業の特性をアピールしそれぞれのビジネスチャンスを広げるなど活気溢れる展示会となりました。



TOPICS: 4

フジプレミアム納涼祭を開催いたしました。

【日時】平成20年8月2日(土) 17:30~20:00
【会場】フジプレミアム本社駐車場

恒例の納涼祭が行われました。今年、さらに参加者が増え、従業員を含めおよそ1000名の方が来場されました。会場内には、オール電化カーもあり、IHクッキングヒーターを使った料理体験を楽しむことが出来ました。また、バルーンアート芸人や物まね芸人も登場し、大いに盛り上がりました。



TOPICS: 3

PVジャパン2008に出展いたしました。

【日時】平成20年7月30日(水)~8月1日(金)
10:00~17:00
【会場】東京ビッグサイト 東4・5ホール

TOPICS: 5

日経IRフェア2008に出展いたしました。

【日時】平成20年8月22日(金)~8月23日(土)
9:30~17:30
【会場】東京ビッグサイト 西1ホール
日経STOCKWORLD、日経IRフェア2008に出展しました。約100社の上場企業が集結し、個人投資家の皆様に対する企業説明会を行いました。当社ブースにも1000名程度の個人投資家の皆様にお越し頂き、モノづくり企業としての立場から、なるべく丁寧な企業説明を心掛けました。



TOPICS: 6

自己株式取得を決議。

8月25日、事業環境の変化に対応した機動的な経営を可能とするため、自己株式取得に係る事項を決議しました。
取得の内容
【取得する株式の種類】当社普通株式
【取得する株式の総数】上限500,000株(発行済株式総数に占める割合 1.67%)
【株式の取得価額の総額】上限3億円
【自己株式取得の日程】平成20年8月26日~平成21年3月19日まで

文化・芸術の秋。今回の播磨探訪では、播磨周辺の美術館、博物館、文学館をご紹介します。インターネットの普及によって、簡単に芸術作品が楽しめるようになりましたが、実際の美術館や博物館のなかには、たくさんの感動、新しい出会いがあるはずです。

播磨探訪: VOL.13 「文化・芸術」を楽しむ

1 姫路市立美術館



姫路の文化の高揚と郷土作家の育成を担う美の殿堂として昭和58年に開館しました。明治時代の建物(旧陸軍の兵器庫、被服庫)を保存活用。姫路市役所として利用されたあと、美術館として再生され、平成15年には国の登録有形文化財となっています。緑の芝生に囲まれた赤レンガのとてもおしゃれな建物です。姫路市を中心とした郷土出身作家や郷土の風物を描いた作品などに加え、姉妹都市ベルギー美術のコレクションや、ロダン、ピカソの作品など、世界的に有名な作家の作品も所蔵されています。常設、企画、コレクションギャラリーの3つの展示スペースを持ち、教育・普及のための各種イベントも多数開催されています。

【所在地】兵庫県姫路市本町68-25、JR姫路駅から徒歩約20分
【開館時間】10時~17時
【休館日】毎月曜日(祝日を除く)
【観覧料】一般200円

3 姫路文学館



姫路文学館は、姫路を中心とした播磨ゆかりの文人たちの功績を称え、資料の収集および調査・研究を行う拠点として、1991年にオープンしました。文学館の建物は建築家・安藤忠雄氏の設計によるユニークなデザイン。展示施設には、播磨の文化的風土を概観する「播磨曼荼羅」と9人の文人を紹介する「文人展示室」「司馬遼太郎記念室」などがあります。

【所在地】姫路市山野井町84番地
【開館時間】10時~17時
【休館日】毎月曜日(祝日を除く)
【観覧料】一般300円

2 県立歴史博物館



郷土の歴史に関する県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与するとともに、県外から訪れる来館者にも豊かな兵庫の姿を紹介する目的で、昭和58年に開館しました。小さな子どもたちから高齢者の方まで、また、おしゃれな時間を博物館で過ごしたい人から歴史に興味のある人まで、ユニバーサルデザインの精神にもとづいて、さまざまな人々がゆとりと満足をもって利用できる場です。また同時に、そうした人々が交流しあえる新しい学びの場でもあります。1階は「学び」をテーマとして、昔のおもちゃで遊んだり、鎧甲や十二単などの着付け体験ができます。2階は、「こどもはくぶつかん」「姫路城と城下町」「ひょうごの祭り」など、「展示」がテーマとなっています。

【所在地】兵庫県姫路市本町68番地、JR姫路駅から徒歩約25分
【開館時間】10時~17時
【休館日】毎月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)
【観覧料】一般200円(特別展・特別企画展等の際は、観覧料金が変更となります)

このスポットにも注目!

日本玩具博物館



民芸調の落ち着いた雰囲気の中には、日本の郷土玩具や近代玩具、伝統人形、世界150ヶ国の玩具や人形など、総数8万点を越える資料を収蔵、日本を代表する玩具博物館として広く知られています。常設展のほか季節に合わせた企画展・特別展を開催。また、見るだけでなく、おもちゃに触って遊べるコーナーもあります。幼い日の思い出につながる懐かしい玩具や人形、また世界各地の子ども文化と出会うユニークな博物館です。

【所在地】兵庫県姫路市香寺町中仁野617、JR播但線香呂駅下車徒歩約15分
【開館時間】10時~17時
【休館日】毎水曜日(祝日を除く)
【観覧料】一般500円

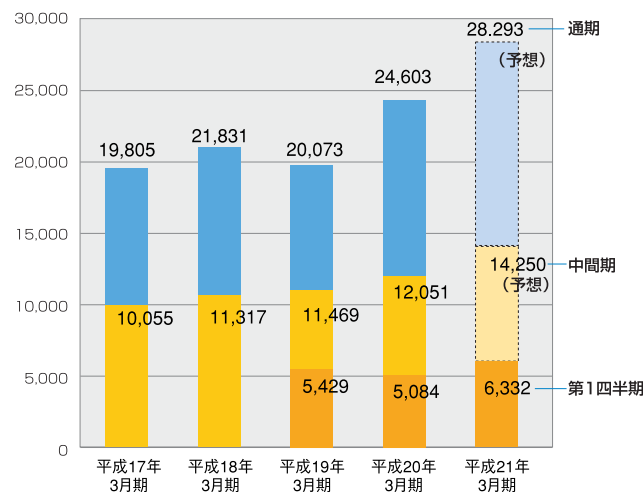
業績報告

■平成21年3月期第1四半期連結業績・財務の概況

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した信用収縮懸念も燃る中、原油価格の高騰や原材料価格の値上がり等が企業収益を圧迫し、生活必需品を中心に物価上昇が見え始める等、景気は総じて調整色の強い展開となりました。このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結会計期間の業績は、当社グループの主力事業であるPDP用光学フィルター製品の受注数量が拡大したこと等により、売上高が6,332百万円となりました。損益に関しては、フラットパネルディスプレイ部門における工程自動化等、生産効率向上の取組みが業績に貢献し、営業利益が154百万円となりました。また、当第1四半期連結会計期間におきましては、大きく利益に影響する営業外損益や特別損益が発生しなかったことから、経常利益が145百万円、四半期純利益が68百万円となりました。

売上高

(単位:百万円)



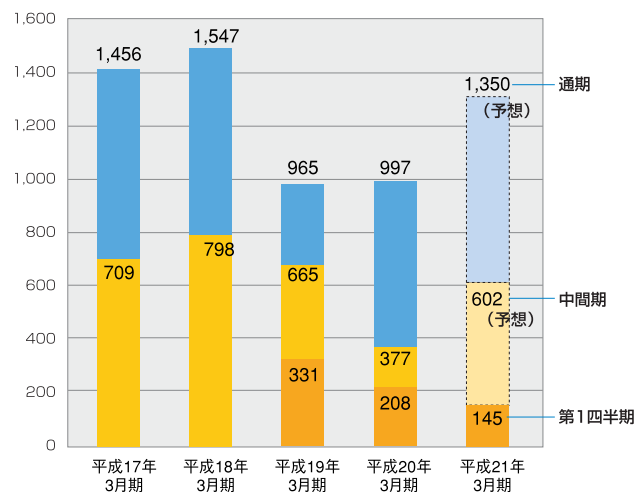
連結経営成績の進捗状況

(単位:百万円、未満切捨)

	平成21年3月期第1四半期	平成20年3月期第1四半期	平成20年3月期(通期)
売上高	6,332	5,084	24,603
営業利益	154	91	939
経常利益	145	208	997
四半期(当期)純利益	68	100	681
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	2.36	3.44	23.34

経常利益

(単位:百万円)



会社情報

会社概要 (平成20年3月31日現在)

商号	フジプレアム株式会社 Fujipream Corporation (英)
本社所在地	兵庫県姫路市飾西38番地1
設立	昭和57年4月14日
代表者	代表取締役社長 松本實藏
資本金	2,000百万円
事業内容	PDP用光学フィルター関連事業 光学製品関連事業 太陽光発電関連事業 生産技術システム関連事業 他
従業員数	558名(連結・臨時雇用含む)
営業所及び工場	本社 姫路工場 播磨テクノポリス光都工場/研究所/PV工場 東京オフィス
連結対象となる子会社	フジサンエナジー株式会社(設立 平成13年4月) 上海不二光学科技有限公司(設立 平成15年9月) フジプレアム商事株式会社(設立 平成18年6月) イマクル株式会社(設立 平成15年10月)
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行

取締役及び監査役 (平成20年6月27日現在)

代表取締役社長	松本 實藏
取締役副社長	松本 守雄
取締役副社長	田頭 未徳
代表取締役専務	牛尾 哲之
専務取締役	原 一雄
取締役	松本 春代
取締役	大川 拓志
取締役	池田 尊士
取締役	松本 倫長
取締役	澁谷 尚
取締役	山本 良徳
取締役	小河 昌之(新任)
取締役	藤田 和也
取締役	片岡 智彦(社外)
常勤監査役	松本 毅(社外)
監査役	福田 雄二(社外)
監査役	石見 健三

株式情報

株式の分布状況 (平成20年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数 105,000,000株
発行済株式の総数 29,786,400株
株主数 4,693名

大株主の状況 (平成20年3月31日現在)

松本實藏	15,130,700株
松本庄藏	1,854,000株
東レ株式会社	1,560,000株
旭硝子株式会社	936,000株
リンテック株式会社	936,000株
フジプレアム株式会社	711,300株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	502,900株
ジェイアンドエム株式会社	475,500株
松本倫長	408,300株
松本春代	360,000株

株式分布状況 (平成20年3月31日現在)

■所有者別株主数

